

新田だより

R2 (2020). 7月号 7月1日



♪ ささの葉さらさら のきばにゆれる
お星さまきらきら きんぎんすなご

ごしきのたんざく わたしがかいた
おほしさまきらきら そらからみてる



竹は、真っ直ぐ育ち、生命力があることから、昔からあらゆる神事に使われていたようです。だからこそ、「七夕」の日には、願い事を飾るのに用いられてきたのかもしれない。

さて、今年も地域の方から七夕用に竹をいただきました。1年生が生活科で七夕飾りを作ったり短冊に願い事を書いて飾ったりします。学校用にも2本いただきましたので、他学年の子どもたちの短冊を飾れるよう中央校舎廊下に設置したいと思います。



心に寄り添う取組み

学校が通常再開して2週間が過ぎようとしています。教育活動の通常化は当然のことですが、「子ども主体」を第一義とした取組みに努めています。

子どもたちは、コロナ禍での登校に様々な思いを抱いていると捉えています。友だちとの再会に活力を見出す子どもたちがいる一方で、言葉に表せない不安や悩みを抱えている子どもたちもいます。環境の変化に何らかのストレスを感じているという点では皆おなじだと思っています。

学校全体で、子どもたちの気持ちに寄り添うことを大切に、毎朝、きめ細かく健康観察を行い、一人ひとりの子どもの状況を把握するようにしています。また、心や体の健康に関する生活アンケートを実施し、不安や悩みを抱えている子どもたちには、スクールソーシャルワーカー（SSW）等による支援を行ってまいります。



学校行事について

泊を伴う5年生の林間学舎、6年生の修学旅行、その他運動会、学習発表会につきまして、豊中市教育委員会から、集団宿泊的行事は日帰りで実施、体育的行事は団体演技を中止、文化的行事は学習の発展としての表現を学級単位でおこなうことを可能とする、という旨の指示がありました。詳細は、本日、配付の市教委から出された文書をご覧ください。

本校の学習発表会につきましては、本年度は昨年度の形態からESD学習発表会とし、体育館でESD学びの成果を学級単位で発表します。運動会は、学年体育の形態をとり実施可能な種目を検討していきたいと考えています。いずれも3密を避けての実施を基本においています。あくまでも現段階での見通しであり、新型コロナウイルスの感染状況により変更となる旨ご理解いただきますようお願いいたします。

地域行事のお知らせ

新田公民分館長様から以下の内容につきましてご連絡がありましたのでお知らせいたします。

保護者の皆さま

新田公民分館長 山邊勝隆

新田公民分館行事中止のお知らせ

盛夏の候、保護者の皆さまにおかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

また、平素は新田公民分館活動にご理解、ご協力を賜り、暑く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言、自粛要請期間も解除されたとはいえ、第2波が心配されており、今後も気が抜けない厳しい状況が続くことが予想されます。

つきましては、子どもたち、地域の皆さま方の安心・安全を第一に考え、本年度（令和2年度）の今後のすべての公民分館行事（下に掲載）を中止することといたしました。

現在の社会状況をお察しいただき、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

<中止する今後の行事>

8月 2日（日）	第2回運営委員会・人権学習講座	9月10日（木）	社会見学
9月	秋の分館講座	10月18日（日）	新田地区市民体育祭
11月 1日（日）	秋の文化祭	1月17日（日）	新春かるた会（百人一首）

お願い



マスクを忘れてくる子どもが増えています。登校前に声かけをお願いします。また、予備のマスクを用意できるようにしたらランドセルに入れていただくと助かります。



前年度分の学習補充について

すでにお知らせしていますが、新型コロナウイルス感染防止のため3月初旬から学校が臨時休業になり、各学年に未履修の学習内容が生じています。この未履修内容の補充等の詳細につきまして、お知らせいたしますので、ご確認ください。



クラブ活動・委員会活動スタート！

例年より1か月余り遅れで児童会活動が始まりました。

今年度の両活動は、年間5回程度を予定しており、4年生以上、委員会活動は5年生・6年生が対象です。

特にクラブ活動につきましては、3密を避けるため内容を見直し新しく発足したものもあります。

委員会発足にあたっては、各委員長がテレビ放送で活動内容を全校児童に提案することになっています。準備段階から、「あれもこれもできないのではなく、また、昨年と比べるのではなく、前を向いて今年しかできないこと、今年だからできることを、創りだしていきたい！」と、という意気込みが感じられます。

子どもたち、特に6年生はこれまでとはちがう状況をわかっていると思います。その中でも前を向いてやっといこうとする気持ちは、これからのすべての活動に通じることだと思いました。「今年だから」という意識をもって、本年度の児童会活動について、各クラスでしっかり話し合っしてほしいと思います。

ESD SDGsの視点で

委員会活動は児童会活動の中で、自分たちの学校をよりよく運営していくために重要な活動です。本年度からESDの活動をさらに発展させるため児童会活動にもしっかり取り入れ、新田小学校の子どもたちが主体となり取り組むESD活動を進めていくことになっています。「未来を変える」につながる子どもたちの活動に期待したいです。

17 パートナースhipで
目標を達成しよう



13 気候変動に
具体的な対策を



15 陸の豊かさも
守ろう



14 海の豊かさ
を守ろう



11 住み続けられる
まちづくりを



10 人や国の不平等
をなくそう



7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



12 つくる責任
つかう責任



16 平和と公正を
すべての人に

